

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標の達成度	<p>上位目標： イラク共和国アルビル州における小学校の教育環境の改善</p> <p>達成度： 本事業支援対象校 7 校の教育環境の改善 - 100%達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交代制の廃止 5 校中 5 校 (内 3 校は移行中) 100%達成 ・ 合同授業の廃止 1 校中 1 校 100%達成 ・ 待機生徒問題の解消 2 校中 2 校 100%達成 ・ 教室あたりの生徒数の減少 2 校中 2 校 100%達成 ・ 増築・修復による衛生環境の改善 7 校中 7 校 100%達成
(2) 事業内容	<p>本事業では、以下 7 校の修復・改築、および増築工事を行った（詳細別紙 1 参照）。</p> <p>(a) アルビル市バハール地区ハンダ小学校： 2 階建て 6 教室の増築、フェンスの修復</p> <p>(b) ダスティハウレア郡アラブカンド村小学校： 3 教室の増築、既存校舎の修復、トイレ修復増築</p> <p>(c) シャクラワ郡シャウイス村ペイマン小学校： 2 階建て 4 教室の増築、トイレの修復、電気修復工事、7 基のトイレ増設と浄化槽、汚水槽、手洗い場の設置と配水管の設置工事</p> <p>(d) シャクラワ郡シサワ村小学校： 2 階建て 4 教室の増築（既存校舎の修復含む）</p> <p>(e) シャクラワ郡バセルマ地区ガラワンホワロ村小学校（※1）： 既存校舎の修復（フェンスの設置含む）、トイレの修復、電気修復工事、フェンス設置場所の拡張</p> <p>(f) シャクラワ郡シナワ村小学校： 6 教室校舎の建設</p> <p>(g) アルビル市バダワ地区シャウネム小学校： 2 階建て 4 教室の増築、トイレの増築、既存のセミパーマネント校舎の補強工事（床タイル、天井の設置、ドアの交換等）</p> <p>(h) 上記 7 校へ学校家具（机、イス、ホワイトボード等）の提供</p> <p>（※1）事業承認後、現地教育局との最終調整の際、アルビル州知事の決定によりシャクラワ郡マムジャルガ村小学校の増築工事は現地政府が施行することになったことが分かった。この決定を受け、支援が必要とされる小学校リストに基づき、同村小学校と同じシャクラワ郡内の小学校を訪問し調査を行った。その結果、校舎の損傷がひどく、雨漏りや電気の整備不良、水回りやトイレが壊れて使えない等、劣悪な教育環境に置かれている同郡バセルマ地区ガラワンホワロ村小学校の修復工事を支援することとした。</p>

(3) 達成された効果

本事業により、以下7校の教育環境が改善された。

(a) アルビル市バハール地区ハンダ小学校

同学校敷地内に2階建て6教室を増築したことにより、約200人の待機生徒が学校に通えるようになった。また、1教室平均40人の生徒数を約30人まで減らすことができた。さらにフェンスの修復により、安全な教育環境の提供に寄与した。

[成果を測る指標]

直接裨益者数：生徒585人、待機生徒約200人、職員43人

間接裨益者数：約18,000人（バハール地区人口）

(b) ダスティハウレア郡アラブカンド村小学校

3教室の増築、既存校舎の修復、トイレの修復増築により、交代制をなくし、安全で衛生的な教育環境を提供することができた。

[成果を測る指標]

直接裨益者数：生徒230人、職員21人

間接裨益者数：約1,680人（アラブカンド村人口）

(c) シャクラワ郡シャウイス村ペイマン小学校

2階建て4教室の増築により、1教室平均45人の生徒数を約36人まで減らすことができた。また、電気修復工事、トイレの修復増築、浄化槽と汚水槽の新設、手洗い場の設置、配水管の設置により、改善した教育衛生環境を提供することができた。

[成果を測る指標]

直接裨益者数：生徒1,018人、職員53人

間接裨益者数：約18,000人（シャウイス村人口）

(d) シャクラワ郡シサワ村小学校

2階建て4教室の増築により、交代制をなくすことができた。また、既存校舎の修復（防水ペイント塗装、電気修復、トイレ修復等）により、教育衛生環境が改善した。

[成果を測る指標]

直接裨益者数：生徒315人、職員35人

間接裨益者数：約3,000人（シサワ村人口）

(e) シャクラワ郡バセルマ地区ガラワンホワロ村小学校

既存校舎の修復、トイレの修復、電気修復工事により、衛生環境および教育環境が改善した。また、フェンスの設置により課外活動等の際の生徒の安全確保が可能となった。

[成果を測る指標]

直接裨益者数：生徒107人、職員9人

間接裨益者数：678人（バセルマ地区人口）

(f) シャクラワ郡シナワ村小学校

6教室の新校舎（トイレ3基、職員室、倉庫含む）の建設により、合同授業がなくなり、教育衛生環境が改善された。

	<p>[成果を測る指標]</p> <p>直接裨益者数：生徒数 50 人、職員 8 人 間接裨益者数：約 300 人（シナワ村人口）</p> <p>(g) アルビル市バダワ地区シャウネム小学校</p> <p>2 階建て 4 教室の増築により、約 200 人の待機生徒が学校に通えるようになった。また、トイレの増築、既存のセミパーマネント校舎の補強工事により、教育衛生環境が改善した。</p> <p>[成果を測る指標]</p> <p>直接裨益者数：生徒 907 人、待機生徒約 200 人、職員 40 人 間接裨益者数：約 42,000 人（バダワ地区人口）</p> <p>直接裨益者数計：生徒（待機生徒含む）約 3,612 人、職員 209 人 間接裨益者数計：約 83,658 人</p>
<p>(4) 持続発展性</p>	<p>完成した校舎は、工事完了後にそれぞれの郡教育局に引き渡され、教育局がその維持・管理に責任を持つ。教育局へ引き渡された後、改築や修復した学校については、引き渡しから 3 ヶ月間、PWJ が定期的なモニタリングを行い、改築・修復にまつわる問題を発見した場合、業者に連絡をし、業者が対応する。建設した学校については、引き渡しから 6 ヶ月間、PWJ が定期的なモニタリングを行い、建設にまつわる問題を発見した場合、業者に連絡をし、業者が対応する。</p> <p>各校における維持・管理方法であるが、教育局予算のもと、学校長が中心となり、教員と保護者、地域住民の協力を得ながら、校舎の維持・管理を行う。</p> <p>本事業で、より多くの生徒が学校へ通うことができるようになり、より多くの住民からの協力が今後も期待できる。</p>